

平成29年度事業報告書		事業所名	デイサービスセンターしおかぜ 城山	作成者	杉原 弘茂	作成日	平成30年3月31日
テーマ評価	基本テーマ	『目配り・気配り・心配り』の出来るデイサービス (評価) 目配りに関してはしっかりと行えています。職員の資質の向上を行わないと気配り 心配りについては不十分な言動もありました					
	本年テーマ	笑顔で対応・ゆとりのあるデイサービス (評価) すこしずつゆとりを持って利用者主体にサービス提供ができてきていると思います。					
基本方針評価	<b>■H29年度処遇方針</b> ・ご利用者様・ご家族様とのコミュニケーションを大切にし、安心して明るい在宅生活が送れるように支援していきます。明るい集団生活の中で、利用者間の交流・助け合いなどを活かした四季折々のサービスを提供します。・ご利用者様を自分の家族と思い接する事で、職員一人一人の意識を向上させ、利用者様とのコミュニケーションをしっかりと図ります。・レクリエーションから機能訓練への移行を目指します。・中重度加算が算定できる体制づくりを視野に入れ事業者間の連携をとりまします。 (評価) 利用者様 家族様とのコミュニケーションはしっかりと取れて安心して城山をご利用いただけていると思います。行事に関しても季節を感じれる行事が提供できました。職員の意識向上についてはさらなる研修などが必要でコミュニケーション技術も向上が必要です。						
	<b>■収入・報酬</b> 年度収入予想 81.543.907に対し約74.500.000      1日平均利用者数31に対し29.7  (評価) 秋口から利用者様の永眠や入院・要介護の高い利用者様の施設入所等が重なり、目標は達成できなかった。城山広報誌の発行などを通じケアマネージャー等にアピールを実施する必要があり30年度はもっと城山を知って頂く活動が必要						
基本収支計画の評価	<b>■人件費</b> 人件費支出予想 46.071.553に対し約46.500.000  (評価) 職員の残業については前年度に比べ業務内容の見直しや会議の開催方法について改善を行い残業時間については減少したと思います						
	<b>■事業費</b> 事業費支出予想 17.520.667に対し約16.500.000  (評価) 経費削減に職員が取り組んでくれたおかげで事業費については支出を減らすことが出来ました。						
	<b>■事務費</b> 事務費支出予想 10.813.032に対し 約10.500.000  (評価) 消耗品については使い方・量に気を配ることが出来ましたが、公用車の修理及び厨房施設の修理等施設の修繕が多かった。						
事故関係総括	<b>■事故関係</b> (予防活動)(事故・ヒヤリ総数)等  (評価) ヒヤリハットについては各職員が意識を持ってヒヤリハットをあげています。件数としてはまずまずではないかと思えます。さらに一歩踏み込んで未然のヒヤリを発掘できるように努めていきます						